



1月25日より高等部2年生が、タイへ研修旅行に出発します。それに先駆け、今回の図書通信はタイ特集です。パクチーたっぷりのタイ料理に、黄金に輝く巨大な仏像ワット・ポーなど、魅力いっぱいのタイを様々な視点で知ることのできる書籍を、多数用意しています。これらの本を読めば、微笑みの国と呼ばれているタイの人々の「マイペンライ」の精神を学ぶことができるかもしれません。

・国際理解図書通信・

THAILAND



『タイを知るための72章』

綾部 真雄(編著) 明石書店 302.2/7

タイの歴史から、政治、経済、産業、教育、宗教、言語、文化、都市、日本との交流にいたるまで、あますことなくタイについて知ることができる。

『タイに学ぶSDGsモノづくり』

岩瀬 大地(著) めこん 509/1

『一冊でわかるタイ史』

柿崎 一郎(著)
河出書房新社
223.7/カ

『世界の文字と言葉入門
タイの文字と言葉』

宇戸 清治(監修) こどもくらぶ(著)
小峰書店 801/セ/5



『いちばんやさしい使えるタイ語入門
発音記号で学ぶのが上達の早道!』

原田 信生(著) JAYA&スリーエスグループ(監修)
池田書店 829/ハ

『タイ料理大全』

家庭料理・地方料理・宮廷料理の調理技術から食材、食文化まで』

味澤 ペンシー、ヴィチアン・リアムテッド、ナルナート・スクサワン(著) 誠文堂新光社 596.2/7

『おうちでタイの屋台ごはん』

岡本 麻里(著) じゃこめてい出版
596.2/オ



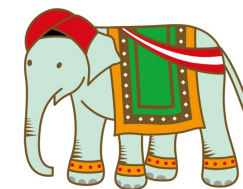
『地図で見る東南アジアハンドブック』

ユーク・テルトレ(著) 鳥取 絹子(訳)
原書房 302.2/テ

歴史、文化、言語、経済、政治、多様性に富んだ東南アジアの中の一国タイ。周辺諸国とともに知ることができます。図版もカラーで見やすい。

『現地取材!世界のくらし タイ』

小原 佐和子(文・写真) 馬場 雄司(監修)
ポプラ社 290.8/ゲ/10



タイ特集



展示の様子：ここで紹介している本が並んでいます。

『日本の国際協力
経済成長から「持続可能な社会」の実現へ』

重田 康博、太田 和宏、福島 浩治、藤田 和子(編著)
ミネルヴァ書房 333/ニ